

Can!

まあるいじかん



篠山東中学校 1学年・学級通信
第31号 発行者 大垣恵子
2018(平成30)年9月27日発行

それでは感想の続きです。

体育祭感想文集 ②

今の気持ちは、やり切った感じと疲れとが入り交じった気持ちです。がんばったことは、一つ一つの動作をできるだけ早く覚えることです。みんなでミスせずそろえれば、もっと団結できると思ったからです。文化祭もまだ何をするのか分からないけど、一つ一つのことに真剣に取り組んでいきたいです。

体育祭でがんばったことは、大縄跳びです。それは回し手が失敗すると全体が止まるからです。体育祭を終えて、やっぱりもっと体力をつけたいといけなそう思ったことと、もし2年で大縄の回し役になったらもう一人の人ともっと合わせられるようにしたいです。あと、組体操もがんばりました。土台として、失敗すると乗っている人や他の土台の人がけがしてしまうからです。でも、当日は2人組で失敗してしまいました。



応援合戦のイスや机を忘れずに準備するようにがんばりました。そして、練習中も本番と同じようにがんばりました。全力でみんなとがんばれました。体育祭が終わり「ホッ」としていますが、すぐに文化祭がきて休んでいるヒマがないなと思っています。体育祭では優勝できなかったけど、文化祭では演劇で優勝を取れるようにがんばりたいです。

僕はしっかり声を出して、自分のできることをやり通すことをがんばりました。

応援合戦で出すタイミングを覚えたりすることをがんばりました。僕等はとても可能性や技術があると思うから、さらにがんばりたいです。

マーチングのバスドラムの練習をがんばりました。僕のドラムがずれてしまったら、全校生の足がずれてしまうからです。大縄跳びであと1回で2年生と同点だったのが、悔しかったです。



小学校の頃と違い短い練習期間で、たくさん覚えるのは大変だったけど、家で自分の出る種目の練習をしたりしました。応援合戦では、練習の時バラバラになったり、文字を出すところを失敗して、みんなの足を引っ張っていたけど、本番は間違わずできたので良かったです。文化祭は合唱もあるので、歌詞を間違えないようにしっかり家で練習したいです。



応援合戦の練習で「ラブ」から「H」に変えるところで一人だけタイミングが早かったので、家でも練習しました。総合優勝はできなかったけど、みんなが一つの球体になれたので、次の文化祭でも一つの球体になれるようにしたい。合唱コンクールでは、1年生はすごい人やぞというところを見せられるようにしたいです。

ムカデ競走の際に息を合わせるために、大きな声を出すことや、大縄の際に縄をたるませないように、倒す姿勢を維持させることをがんばりました。2、3年生を超えることはできなかったけど、全員の全力を出すことができた。今までみんなががんばってきたことが、今までしてきた練習以上にいい記録を残せて良かった。文化祭では、先輩たちと同等以上の演技がしたい。合唱コンクールは先輩たちを超えたい。



女子のダンスをがんばりました。ダンス委員としてどうすればうまく伝えられるか考えたり、すごく難しかったけど、一生懸命教えられたと思っています。当日、全員で踊れたことがとてもうれしくなりました。やりがいを感じられました。でも、全員が参加する種目で励ます声かけができませんでした。自分が緊張すぎて周りを見られなかったからです。でも、そういう声を掛けられればもっと絆が深まると思いました。体育祭は悔しかったけど、楽しかったです。みんな、2、3年生に勝つために必死で応援していました。だから、自分もがんばらないとという気持ちになりました。本気でやったから、勝ったときはとても喜びで胸がいっぱいでした。文化祭では、お客さん、2、3年生がビックリするぐらいの歌を届け、今度こそ勝ちます。そのために、自分の仕事も精一杯がんばります。

練習や準備でがんばったことは、どうしたらスムーズに応援の練習が進むかを考えたことです。できるだけ早く応援合戦を完璧にして、何度も繰り返し練習ができるようにしたかったからです。なのに、学ランの調整の時に貴重な練習時間を使ってしまって反省しています。もう少しこうしたら、きれいに揃えることができたんじゃないかなどかと思っています。このことを忘れず、文化祭で気がついたことがあれば言い合って、協力し合い、助け合い、共に戦って、今回以上にいい「EARTH」になっていい作品になるようにしたい。

…続く



体育祭を振り返って新たな発見をした人

- ・クラス全員…本番にとっても強い！団結力がある。2，3年にも負けない強さがあった。手伝いをしてくれたり、荷物を持ってくれたり、声かけをたくさんしたり、クラスのみんなと協力していて、いつもと違うなと思いました。何回抜かされても、こけても、最後までやってやるという気持ちがあった。
- ・道本さん…一輪車が、前は負けていたのに、本番は先輩たちを抜かしていたから。
- ・奏風さん…リレーの一走のスタートダッシュが速かった。
- ・熊谷さん…フラフープのボール運びが速かった。



- ・青野さん…ミックスリレーの一走が速かった。
- ・谷内さん…大縄の時、みんなを励ます言葉を言っていた。
- ・中野さん…リレーで先輩を抜いて1位になった。足速い。
- ・九鬼さん…ケガをしながらも声を出して、演技で活躍していた。
- ・鈴木さん・内牧さん…大縄で疲れてもクラスのために回し続けていた。根性あると思った。
- ・ティミーさん…じゃんけんが強く、通り過ぎていくかのようにスムーズだった。大きな声を出していた。
- ・山本さん…ミックスリレーでリードを短くしたり、いろいろなことを考えてくれて優しかった。細かいところまで気がついていて。

- ・武元さん…とっさの判断力に優れ、リーダーシップがあった。みんなをまとめたり話したりするのが上手だった。みんなを引っ張るタイプの人じゃなかったの、すごいと思った。
- ・太野垣さん…ダンスの練習を何度も復習していて、熱心だなと思った。応援リーダーとしても、大きな声を出していた。全てに積極的だった。
- ・金崎先輩…とても足が速い。
- ・女子…ダンスがうまかった。
- ・男女選抜メンバー…とても走りが速くなっていて、体力が上がっていると感心しました。



- ・吹奏楽部…心のこもった演奏で盛り上げてくれた。
- ・大垣先生…リレーで最下位でも「イエーイ」と言っていた。そのおかげで、チームが暗くならずに戻ってきた友達を励ましたりできて、いい空気になった。

男子選抜Rの後の応援テント。結果ではなく、最後までがんばった仲間を讃え、ハイタッチで迎えている素敵な場面！



普段の生活や行事の時に、リーダーとして目立っている人や仲のいい友達に感謝したり、発見があるのは当たり前です。でも、裏で支えてくれている人や、今まであまり交流してこなかった人のことも見ようとしてほしいです。そうすると**新しい発見があり、ものの見方、友達への接し方、自分の行動**も変わります。そして「EARTH組」も、もっと一つになります。せつかく、奇跡の重なりで一緒に勉強や

生活することになった「EARTH組」です。もっともっと、お互いにいいところを知って、仲良くなって絆を深めてほしいと思います。文化祭やスキー学校の反省プリントを楽しみにしていますね。

さて、いよいよ明日から新人戦です。新しいチームになって、初めて丹有、県へと続く大会です。入部してから半年間、がんばってきたことを発揮してください。**努力の結果を楽しみ**にしています。**CAN!**